

# ゲムシタビン療法(卵巣)

外科: 管理番号 D304

処方医: \_\_\_\_\_

適応: 卵巣癌

4週毎に繰り返す (4週目は休薬)

身長: \_\_\_\_\_ cm

体重: \_\_\_\_\_ kg

体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

投与	投与	投与	休	投与
DAY1	DAY8	DAY15	DAY22	DAY29

[投与スケジュール] ( \_\_\_\_\_ クール目)

DAY 1 ( \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日) DAY 8 ( \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日) DAY 15 ( \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)

薬剤名	投与量	
生食100mL デキサート	1袋 6.6mg	30分
生食100mL ゲムシタビン1000mg/m <sup>2</sup>	1瓶	30分
生食20mL	1管	静注

24Gにてルート確保  
(炎症)

薬剤師: \_\_\_\_\_

薬剤師: \_\_\_\_\_

[適正使用基準]

1. PS(Performance Status)が0~2である		
2. 胸部単純X線写真で明らかで、かつ臨床症状のある間質性肺炎または肺繊維症がない		
3. 胸部への放射線療法を施行していない		
*4. 重症感染症を併発していない		
5. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。		
血液一般検査	*WBC (/μL)	4000~12000
	Neut (/μL)	2000 ≤
	*PLT (/μL)	10万 ≤
	HGB (g/dL)	9.5 ≤
血清生化学検査	GOT/GPT(IU/L)	正常値上限の2.5倍以下
	TBil (mg/dL)	正常値上限の2倍以下
	Cr (mg/dL)	正常値上限以下

[DLF]

・骨髄抑制(WBC、PLT)

[今回の投与量]

\_\_\_\_\_ mg/body

[累積投与量]

\_\_\_\_\_ mg/body

[今回の投与量]

\_\_\_\_\_ mg/body

[累積投与量]

\_\_\_\_\_ mg/body

[今回の投与量]

\_\_\_\_\_ mg/body

[累積投与量]

\_\_\_\_\_ mg/body

[DLFを除く重大な副作用]

- 《ゲムシタビン》
- ・間質性肺炎【咳・息切れ・呼吸困難・発熱等】
  - ・アナフィラキシー様症状【呼吸困難等】
  - ・心筋梗塞【胸痛・呼吸困難等】
  - ・うっ血性心不全【息苦しさ・むくみ・胸痛等】
  - ・肺水腫【呼吸困難・チアノーゼ等】
  - ・気管支痙攣【呼吸困難・喘鳴等】
  - ・成人呼吸促迫症候群(ARDS)【呼吸困難等】
  - ・腎不全【むくみ・尿量低下等】
  - ・溶血性尿毒症症候群【紫斑・むくみ・尿量低下等】
  - ・皮膚障害【紅斑・水疱・落屑等】